

(仮称) 流山市立市野谷小学校の学校建設に係る説明会議事録

開催日時：2021年7月3日(土) 10時～11時30分

開催場所：市野谷自治会館

議事内容：

配布資料を元に、計画について説明を実施。

以下、出席者からの質問・意見等と、主催者側からの回答

(出席者①)

- ・敷地東側の街区に住んでいる。敷地東側道路は、車両の交通量が多く、スピードも速い。学校敷地沿いには歩道があるが、反対側の住宅前には歩道が無い。学校が建設されることで、工事中は工事車両が往来し、完成後は送迎のため、今以上に車両の通行が増えることが予想される。歩道をつくるなどしてほしい。

(回答)

- ・周辺道路、歩道の整備は、区画整理事業にて整備されており、新たに学校敷地内に歩道をつくる考えはない。学校敷地沿いには、北側、東側、南側に歩道があり、通学時はこの歩道を通る想定。

(出席者①)

- ・歩道が無い側に住んでいる住民、子どもの安全は保障されないのか。

(回答)

- ・すべての道路に歩道が整備されるものではなく、区画整理事業の中で、交通量等を鑑み、歩道が整備され、その中で安全を確保しているものと考えている。

(出席者①)

- ・つまり、当該住民は安全確保されない、ということか。

(回答)

- ・すべての道路に歩道が整備はできない中で、安全は計画されているものと考えている。

(出席者②)

- ・出席者①と同じ街区側に住んでいる。新設小学校に通学させることになると思っており、通学に不安を抱いている。そもそも車両の交通量が多く、スピードが速い。大型車両の抜け道になっており、小学校ができれば、さらに交通量が増すと思われる。最近、千葉県内で起きた通学時の事故が、ここでも発生しうると不安である。新たに歩道を新設するのは難しいと思われるが、交通量を制限する、工事期間中は工事車両を制限するなど、具体的な策を講じられるつもりはないか。

(回答)

- ・工事期間中、通学時間については、小学校建設工事の大型車両の通行制限をかける予定。また、要所に交通誘導員を配置し、安全を確保する考え。
- ・日頃から、安全な通学に関し、見守りいただき感謝申し上げます。今回、千葉県内で起きた事故を市内で起こさないよう、十分に対策していきたいと考えている。開校前には関係機関との連携を図り、通学路に危険が無いか合同点検を行い、危険個所を洗い出す予定。既存通学路についても、5月に合同点検を実施済み。さらに、昨日、県からの再点検の通知があり、再度、点検を実施予定。新設小については、開校前に、十分な対策を図っていきたい。

(出席者③)

- ・同じ側の住宅に住んでいる。計画では東門があり、また学童も東門付近にできる。学童に通う子どもも多いと思われるが、東門前に横断歩道をつくる予定はあるか。東側道路は、現状、斜め横断をする子どもが多い。また、公園ができるとすれば、更に横断は増えると思われる。また、北東側の交差点には、歩行者保護のため、赤いポールが立っているが、それしか無い。交差点の利用者も増えるとすれば、最低限ガードレールは必要でないか。交通事故があった際に防げないと思う。検討した結果は、報告してほしい。
- ・学区について。おおたかの森小の半数が新設小に通う、とのことだが、どのような区分けをする予定か。

(回答)

- ・安全な通学路になるよう、開校前に、全て準備を整え、子どもに事故が起きないよう万全な対策を行う。
- ・学区については、街区ごとの児童推計、想定値を鑑みながら、地域コミュニティや自治会の構成、通学の安全確保を総合的に勘案して、教育委員会にて通学区域案を作成する。それを通学区域審議会（青少年指導センター、民生指導委員、交通安全協会、小中学校の校長会、一般市民等にて構成）にて意見交換後、一般市民にも再度、意見を募集しながら、今年度中に決定していきたいと考えている。

(出席者④)

- ・令和6年4月に開校予定とのことだが、もし開校が後ろ倒しにずれ込んだ場合、入学予定だった子どもはおおたかの森小に通うことになるか。また、その後、開校した際には、どのような振り分けで新設小に転校するようになるか。
- ・増加するこどもに対し、新設小に付随して、中学校の新設予定はあるか。

(回答)

- ・現在のところ、おおたかの森中学校の通学区域を変える予定はない。
- ・令和6年4月の開校を目指し、予定通り進めている。

(出席者④)

- ・もし、仮に遅れた場合にはどうなるのか。

(回答)

- ・開校の遅れは、子ども達の教育の機会を奪うことになるため、開校時期は厳守する。

(出席者④)

- ・余裕を持ったスケジュールで進んでいるとの認識で良いか。

(回答)

- ・その通り。

(出席者⑤)

- ・東側の歩道の件について。日頃より、交通量の多さに対し、市、県、警察に相談をして、北東交差点の曲がり角に赤いポールを立ててもらい、側道の白線を50 cmから1 mに広げてもらったが、それで安全対策としては十分という見解であった。が、子どもが通行する中で、十分ではない。安心して、子どもを通わせられない。学校計画の一環として、この歩道の問題を十分に議論ほしい。

- ・東側住宅に対し、学校を建設することで、日影や景観の影響は無いという考えで計画されているか。もっと、西側に建物を移動してほしい。

(回答)

- ・歩道の問題については、真摯に受け止め、対策を講じていきたい。この道路に関わらず、その他にも危険な箇所があれば、ご教示いただきたい。
- ・学校建物の中でも、東側道路に面した部分については、高さを抑えた計画としている。また、日影については、当該敷地に戸建住宅が建ち並んだ場合と同程度以下の日影になるようシミュレーションしながら計画している。

(出席者⑤)

- ・建物から敷地境界までの具体的な離隔距離は。

(回答)

- ・一番近いところで5.5 m、大きいところで7 m程度の離隔を確保している。(戸建住宅が立ち並んだ場合と、本計画での日影シミュレーション比較資料を画面上に提示)

(出席者⑤)

- ・敷地内に影が落ちている。それでは困る。変えて頂きたい。

(回答)

- ・建築基準法を守り、かつ、戸建住宅程度の影響には抑えるものの、ある程度の影響が発生することはやむを得ないと考えている。ご理解いただきたい。

(出席者⑥)

- ・東側道路については本当に危険であるため、見直してほしい。真剣に考えて頂きたい。工事中だけでなく、開校後についても、通学時間帯は通行止めにするなど、対策しない限り、この議論は続くと思われる。
- ・住所が市野谷の街区は全て、新設小に通うことになるのか。
- ・新設小に通う子どもは、おおたかの森中学校に通うことになるのか。

(回答)

- ・安全面については、この場で頂いた意見をそのまま関係部局に伝達する。教育委員会だけでは、解決できないため、関係部局とともに、安全確保に取り組んでいきたい。
- ・学区について。現在のおおたかの森小の学区が、小学校の新設により分割されることで、おおたかの森小中の教室数に余裕ができると想定している。その余裕ができた分を、中学校の教室に振り分けることで、新設小の子どもは、おおたかの森中学校への進学できるのではないかと考えている。しかしながら、現時点での児童推計からの考えであり、現時点で具体的な学区の検討はしていない。

(出席者⑦)

- ・東側道路について。この周辺に住んでいる人にしかわからないが、本当に危険である。若干カーブしており、見通しも悪い。十分に検討してほしい。
- ・防災計画として、屋上プールのプール水再利用など、色々と検討されており、周辺住民としては心強い。一方、火災時の子どもの避難はどのように考えているか。屋外の非常階段は設置しないのか。屋内の階段は、火や煙の通り道になって危険ではないか。
- ・市野谷という名称を、校名に残してほしい。元々の市野谷の多くが、おおたかの森に地名が変わり、寂しい思いをしている人もいる。

(回答)

- ・通学安全対策プログラムというものを作成している。関係機関（東葛土木事務所、交通課、生活安全課、小中学校校長会、保護者、PTA、コミュニティ課、道路管理課、教育委員会）にて、作成。開校前に通学路の危険箇所を洗い出し、万全な対策を行う予定。
- ・避難に関しては2方向に逃げられることが肝要。屋外に階段1つ、屋内に階段1つ、の2つの階段で2方向の避難を確保する例があるが、新設小では、屋内に複数の階段を設けることで、複数の避難経路を確保している。屋内の階段は、火災時に防火戸が自動的に閉鎖し、煙の通り道にならないよう対策されている。防火戸にはくぐり戸を設け、人が避難できるようになっており、これは建築基準法という法律上も規定されており、適合するよう計画している。
- ・校名は市民の方々の意見も伺いながら、来年度中に決定していきたいと考えている。

(出席者②)

- ・東側道路について。建ってからでは遅い。学校を建設する皆さんが主導して対策を講じてほしい。抽象的な回答ではなく、具体的な対策案の回答が欲しい。期日を設定し、回答を聞ける機会を設けてもらえないか。
- ・工事中の騒音、振動対策はどのように考えているか。

(回答)

- ・来年度中ごろからは工事などが動き始めるため、今年度、遅くとも来年度の頭までには、具体的な対策を講じる必要があると考えている。その際、説明機会を設けられるか否かは、現時点では確約できない。また、お願いとなるが、家から学校までの子どもの安全は、皆さまの見守り、ご協力が必要不可欠と考えている。日頃より、子どもの様子を見守って頂き、安全確保にご協力頂きたい。
- ・工事中の振動、騒音については、低振動型、低騒音型の重機を使用するなどの対策を講じる予定。しかしながら、大規模の工事になるため、工事期間中、ご迷惑をおかけすることもあると思うが、ご協力をお願いしたい。

(出席者⑧)

- ・東側道路について。南北の抜け道になっており、今以上に交通量が増えることになると考えられる。段々と交通量が多くなっている様子を見ている。交通量の多い道路に、歩道が無いのはおかしいのではないか。事故が起きてから対策するのでは遅い。

(回答)

- ・関係機関と連携し、開校前に危険箇所は全て洗い出し、十分に検討の上、できる限り対策を講じていきたい。